

2021年3月25日

各位

株式会社 SBI証券

## SBI証券がストラクチャリング・エージェントを務める LED等のリース債権証券化案件のグリーンローン評価取得のお知らせ

株式会社 SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)は、株式会社ネクシィーズグループ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:近藤太香巳)の連結子会社である株式会社ネクシィーズ・ゼロ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:吉田琢磨、以下総称して「ネクシィーズグループ」)をオリジネーターとする証券化案件「ネクシィーズ・ゼロ Green Finance」において、ストラクチャリング・エージェントを務めました。当該案件は、ムーディーズ SF ジャパン株式会社から「Aaa」の信用格付を、株式会社格付投資情報センター(以下、R&I社)からグリーンローン評価(セカンドオピニオン)<sup>※1</sup>を、それぞれ取得しました。なお、最高位の信用格付が付与された証券化案件におけるグリーンローン評価の取得は国内初<sup>※2</sup>となります。



ネクシィーズグループは、2012年11月からLED等を対象としたリース事業に取り組み、顧客企業の初期投資の負担を抑えながら、エネルギー効率の高い、環境に配慮したLED照明機器の普及に努めてきました。近年では、省エネ性能の高い空調機器及び厨房機器並びに新型コロナウイルス感染症対策機器等の取扱いも拡大しています。このたびの証券化の実行は、同社の有する優良なリース債権を活用することで、最高位の信用格付による安定的な資金調達方法を確立したことを意味しています。また、同社は2020年10月には、環境省から「エコファースト企業」の認定を受けており、このたびのグリーンローン評価の取得により、事業のみならずファイナンスにおいても、高い環境評価を得ることになりました。

当社は、「ネクシィーズ・ゼロ Green Finance」の実行にあたり、2018年9月からネクシィーズグループと準備を行ってきました。このたびのグリーンローン評価の取得を契機として、今後も専門的知見を活かし、我が国の資本市場におけるサステナブルファイナンスの発展に貢献していきます。

※1 セカンドオピニオンとは、R&I社が提供する、企業等が定めるグリーンファイナンスのフレームワークがグリーンボンド原則(GBP)等に適合していることに関する評価です。フレームワークとは、グリーンファイナンスに先立ち、調達資金の用途、プロ

ジェクトの評価と選定のプロセス、調達資金の管理、レポーティング等について、調達主体が定める方針のことを言います。

※2 2021年3月25日現在、SBI証券調べ。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第44号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

\*\*\*\*\*